

ブラジル・ウィークリー

2018年7月9日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (7月2日～7月6日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比+3.1%となり、週間ベースで2週連続の上昇となりました。2日(月)は、世界的な貿易問題への懸念や欧州での政治リスクの高まりを背景に売りに押されたものの、その後、米国株式市場の上昇などを受けて、上昇しました。3日(火)は、中国人民銀行幹部の、人民元を通商問題での武器として活用することはないとの発言や、ドイツの政治的対立の解消などが好感され、続伸しました。4日(水)は、ブラジル下院が国有電力会社の資産売却を可能にする法案の採決を承認したことなどから、エネルギー株を中心に買いが集まり、ボブスパ指数は前日比+1.5%と週の中で最も大きく上昇しました。5日(木)は、米企業との合弁会社設立に合意した航空機大手が売られたことなどから、反落しました。6日(金)は、日本の大手商社による鉄鉱石買い増しの可能性が報じられたことにより、鉄鋼石生産大手が買われたことなどから、反発しました。

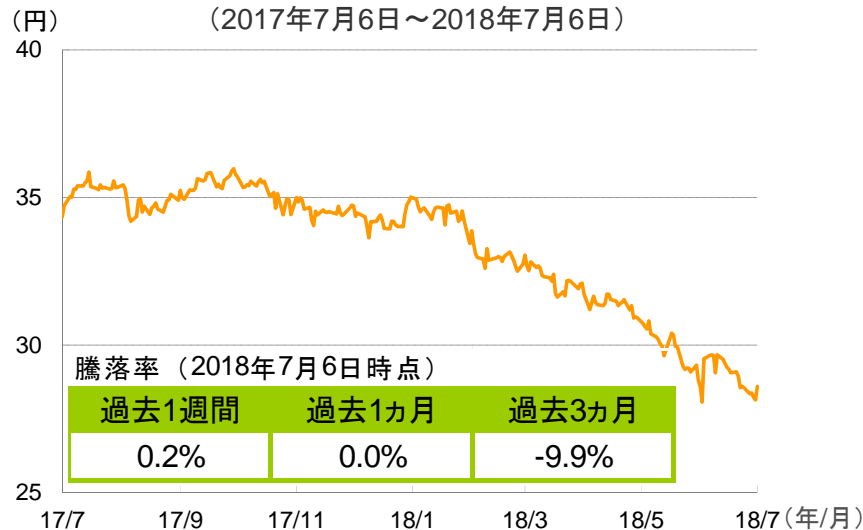
ボブスパ指数の推移

(2017年7月6日～2018年7月6日)



レアル(対円)の推移

(2017年7月6日～2018年7月6日)



7月6日時点(過去1週間=6月29日、過去1ヵ月=6月6日、過去3ヵ月=4月6日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。